

どうすれば、そんなに面白い文章が 書けるようになるのですか？

そう尋ねられても、当時の僕は答えることができなかった。

個人のアフィリエイトメディア運営と個人向けコンサルティングで
多少なりとも成果を挙げ、
ちょっとした自由を手に入れることができた。

その手法自体は非常にシンプルで、
ブログやメールマガジンに記事を書いて、
そこから自動的に収益が発生する仕組みだ。

毎月100~200万円程度売上の発生するメディアを複数作って、
仕事量をどんどん減らし、収入を増やしていった。

一人で仕事をしていたので、売上はほぼ全て自分のもの。

文章を書いて、それをメディアにアップする。

それだけで、前職の給料の5~10倍以上のお金を
毎月継続的に得ていたのだ。

記事を書くだけで収入を得る

そうやって情報発信をしていくにつれて、
ありがたいことに、自分の文章を慕ってくれる読者さんも増えてきた。

「まさに自分に言われているかのような文章で心に響きました。」

「ユニークで読みやすくて惹きつけられます！」

「たくさんの人のメルマガを解除しましたが、唯一読んでいます。」

そんなメッセージをもらう度に、嬉しくなった。

振り返ってみれば、それまでの人生、
何を成し遂げることもできなかった。

就職して、給料を得ることでしかお金の稼ぎ方を知らなかった、
ビジネス経験全くゼロの公務員。

**何も無かった自分にも、
ネットを使って、ブログやメルマガで記事を書けば、
誰かの心に訴求するような言葉を発することができるんだ。**

ただ漠然と生きてきた自分の人生に、
ようやく意味があるんだな、と思ったような気がした。

そして次第に、

「その方法を教えてください」
「ぜひライティングをご指導ください」

という声も増え、
個人のコンサルティング活動を始めることにした。

自らの経験や知識を活かし、
アフィリエイトメディアのテコ入れやアドバイス、
記事の添削などを行うことにしたのだ。

今まで学んだこと、やってきたことを全て伝えようとして、
とにかくたくさんの人とスカイプをして、添削や修正をしていった。

時には、一人のお客さんに対して、
6時間くらいぶっ通しでスカイプ通話したこともあり、
たくさんの方の文章に触れる機会を持つことができた。

何も持たない個人、唯一の武器となるスキル

その中で特に僕が力を入れて教えようとしたのは、
ライティング、つまり文章を書くスキルだ。

ネット上の文字情報は、ほぼ全てが「文章」で出来ている。

お金を持っているのが人間である以上、人間の心に訴求するような文章が書くことができなければ、ネット上で収益をあげることが難しくなる。

だから、ただ自分の思うがままに、好き勝手に日記のような文章を書くだけでは、当然ビジネスにはならない。

グイグイと読んでもらい、人を惹きつけて、「もっと読んでみたい!」と思ってもらえるような、そんな

「面白い文章を書く能力(=情報発信力)」

を磨く必要がある。

そんな情報発信さえできれば、どんな境遇の個人にだって、人生を変えるくらいの収益を得ることができる。

実際に、アフィリエイトやブロガーで、月収100万円、あるいは億を超える収入を得ている人達もゴロゴロいる。

お金を稼げば、ある程度人生はコントロールできるようになる。

ネット上における文章とは、それほどの価値があるのだ。

情報発信の面白さ=収入

たくさん添削やアドバイスをした甲斐もあって、どんどん実力をつけて、自身の収入を順調に伸ばしていくお客さんも増えていくようになった。

今までは何をやっても全く成果が上がらず、ライティングを磨いた途端に初報酬を上げた人も続出した。

会社員を辞めてアフィリエイト専業として起業した人も現れた。

一方で、中には、
どうしてもなかなか実績や実力が伸びない人もいた。

知識もノウハウも一生懸命勉強して、
人以上に努力も重ねているのに、
いざ文章を書いてみると、どうしても読みづらい。

いわゆるコピーライティング的にはさして問題もなく、
及第点と言えるまともな文章のはずなのに、
不思議とその文章からは反応（数字）が伸びない。

当時の僕は、そんな文章に直面したところで、
「どこをどうすれば良い文章になるのか？」
をアドバイスできる実力を持ち合わせていなかった。

取り返しのつかない「つまらない文章」

なかなか収益を上げることのできない人たちの共通点は、
一言で言ってしまうと、「**文章が面白くない**」ことに尽きる。

言い方は乱暴だが、現実問題、ここに全ての原因が行き着くのだ。

もちろん、センスや経験に関わらず、
どんな人だってつまらない文章を書いてしまうことはよくある。

自分のメルマガやブログを読み返してみても、
自分で読んでつまらない記事は、やはり反応や数字が著しく低い。

**ネット上のコンテンツを見るのがパソコンの向こう側にいる人間である以上、
つまらないものには時間もお金も投じてくれる人がいるわけではないのだ。**

だが、当時の僕は、お客さんに対して、

「どうすれば興味深く、面白い文章を書けるようになれるのか」

を、わかりやすく人に伝えることができなかった。

ある程度までなら、文章からの反応や数字を改善させることはできる。

言い回しや話運びを修正すれば、
わかりやすいように反応は伸びる。

だか、**根本的に熱量のこもっていない文章は、
どこをどう修正しても、訴求力や臨場感が宿ることはないのだ。**

売上を伸ばすだけの文章

僕は、「つまらない文章」を改善するための具体的な施策や方法をぼやかしたまま、
それでも添削やアドバイスを続けた。

だが、それはもはやコンサルと言えたのかどうかもわからない。

スカイプ越しに通話をして、
その文章の気づいた点を教えて終了。

表面上の文章を多少いじって、
多少の数字や売上を伸ばすだけの文章添削とアドバイス。

だから、ある意味この時期は、
自分にもお客さんにもウソをついていたとも言える。

「どうすれば面白くなるのか？」という、
情報発信における根本的な問題にフタをし続け、
クライアントの目先の収益を伸ばしてあげて、それで満足してもらおう。

当時は、そんな姿勢で仕事に望んでいた。

当然、そうしていくうちに、
次第にお客さんが離れていった。

自分のことを信じて申し込んでくれたお客さんに対して、僕は、根本的な「面白い文章を書く実力」をアップさせる方法が分からなかったのだ。

だから、著しい成長や成果を挙げてもらうこともできず、自分に自信を持つこともできず、お客さんが離れていくようになった。

次第に、ビジネスに対する意欲も失い、コンサル活動も辞め、自動で発生していた仕組みすら手放し、これからどうしていけばいいのか、全くわからなくなってしまっていた。

メルマガを書くだけで億を稼ぎ続ける男

「自分はもう、人に何かを教えることはできない・・・」

自分の無力さに打ちひしがれている時期に、とあるご縁で、「**新田祐士さん**」という方と一緒に仕事をさせてもらうことになった。

新田さんは、ネットマーケティングを駆使した教育ビジネスで、異常なほどの実績をあげており、一部の業界ではかなり有名な人だ。

例えば、

- ・ **京大を中退後、起業して2年で売上5億円（かかった経費は数万円）**
- ・ **読者1000人に対するライティング講座のオファーで、メール1通で6000万円の売上**
- ・ **5万円の古神道の講座に1ヶ月で1000人以上をたった1人で動員**
- ・ **5万円の語学講座に数ヶ月で1500人を動員**

など、個人レベルの事業とは思えないほど、桁違いの実績を叩き出している。

新田さんの武器は、何と言っても「情報発信力」だ。

むしろ、事業の規模が大きく拡大した今でも、
彼がやっていることのほぼ大半が、
ただ文章を書いて、情報を発信しているだけなのだ。

新田さんの文章は、読めばわかるが、とにかく面白い。

毎回、斬新な価値観をもたらしてくれ、
1日ほんの数分メルマガを読んでもらうだけで、
毎日がひたすら新しい発見に満ち溢れる。

新田さんの文章には、
読み手の日常をよりよくするエネルギーが宿っているのだ。

目に見えない「情報発信力」の正体

自分の実力の限界を感じていた僕は、
新田さんの情報発信力の秘密を学ぶために、
とある機会に、新田さんの住んでいる街に引っ越すことにした。

引っ越してしばらく経つたとある日、
たまたま、新田さん本人から直接、「情報発信力」や「文章」についてを
みっちり教わる機会があった。

その日、「情報発信」に対する価値観がガラリと変わった。

今まで長い間考え、悩み続け、
僕がお客さんに対して答えられなかった、

「どうすればそんなに面白い文章を書けるようになるのですか？」

の答えを、
新田さんはとてもわかりやすく教えてくれたのだ。

文章における「臨場感」の正体や、
「価値のある情報発信」の仕方、
そして文章に「熱量」を乗せる方法・・・

新田さんは、
「**言語化して伝えられない領域**」を
人に伝えるのがとても上手だった。

自分一人だけでは到底導き出せないような価値観を、
わずか一日で、新田さんから教わる事ができた。

それ以来、
面白い文章を書くことって、案外そこまで難しいことではないんだな、
ということを知った。

今まで、自分自身で、文章の「目に見える情報」だけを追いかけすぎて、
論理がどうか、コピーライティングがどうかと頭でごちゃごちゃ考えすぎて、
もっと大切な「文章に乗っかる思い」という部分に気づくことができていなかった。

文章は、もっと、自分にフィットした言葉を、
自然に発せられるようになるべきなのだ。

そういう情報発信の正しいあり方を示してくれたのが、新田さんだった。

「ライティングの極意」を なぜか無料で学べるコミュニティ

新田さんが僕に教えてくれた「情報発信力の正体」は、
意外なことに、**無料で惜しみなく公開**されている。

「情報発信力を短期間で一気に引き上げよう！」

というコンセプトで、新田さん自身が開催している、
「NEXTGENERATION」というコミュニティがそれだ。

[「NEXTGENERATION」](#)

情報発信力を短期間で引き上げるためには、

おそらく、このコミュニティに参加するのが一番いい。

参加費は無料で、登録後、1ヶ月ほど毎日メールが届く。

まずはそれを1日10分でも時間を作って、読んでみてほしい。
(いつでも退会することは可能。迷惑メールなどが届くこともない)

現在は、個人でも半年間で数百万円くらいする
新田さんの個別コンサルティングだが、
このコミュニティは、不思議なことに、

「ライティングの極意」

と呼べるほどの内容が、ごく普通にフラッとメルマガで流れてくる。

「なぜこれだけのコンテンツが無料なの?!」
という理由も、参加すれば解説してくれている。

せめて、まずは3通目まででもいいので、
ぜひ参加してみてください。

特に、登録して3日後に届く内容、
「コピーライティングの極意」
を読むだけでも、これから書く文章の全てがガラリと変わってくるはずだ。

2年以上かかる学びを濃縮して得られる1ヶ月間

僕は今まで、たくさんのお客さんの添削やアドバイスをし、
数々の相談に乗ってきた。

その中で生まれた、

- ・ **どうすれば面白い文章が書けるようになるのか**
- ・ **惹きつける文章を書くためのポイントやコツ**
- ・ **情報発信をお金に換えるための具体的な戦略やノウハウ**

こういった疑問の全てをクリアしていくことができるのが

「NEXTGENERATION」だ。

冗談ではない。

僕が一人で2年くらいかかっても見つからなかった答えなるものが、このコミュニティからのメールを読んでもらえば、数週間くらいで解決できるようになる。

そのくらいの情報密度だと、本気で思う。

もし少しでも興味を抱いてくれたなら、まずは今日から、参加後に届くメールを毎日読む習慣を身につけてほしい。

1日10分の時間を使って、この「NEXTGENERATION」のメールを読むだけで、これまでの価値観が大きく変わり、情報発信力が格段に引き上がるのを実感できるに違いない。

きっと、「習慣を身につけよう！」という意識を持たずとも、面白いから自然と毎日、新田さんから来るメールが楽しみになるはずだ。

「NEXTGENERATION」に参加する

追伸

ブログやメルマガで記事を書いたり、ネット上で収益を上げるためには、面白い情報発信をする能力を磨くのが最もコスパが高い。

それが最もレバレッジの利いた、何も持たない一般人に残された、最大にして唯一の武器になるのだ。

いずれにせよ、どんな業種だろうと、これからのネットマーケティングに情報発信力は役に立ってくる。

だから、仮に今、自分自身が何も持たざる状態なのであれば、まずはこの企画で、情報発信力を鍛えることからスタートしてほしいと思う。

「NEXTGENERATION」に参加する